

2018年8月4日

全日本学生ヨット連盟 評議員各位
全日本学生ヨット連盟 水域委員長

関東学生ヨット連盟
実行委員会

2018年度 全日本学生ヨット個人選手権大会
2018年 全日本学生シングルハンドレガッタ

ドーピング検査実施に関する公示追加事項（通達）

上記大会（以下、本大会という）のレース公示は既に各水域に送付し公開済みですが、日本アンチ・ドーピング機構から日本セーリング連盟へ本大会はドーピング検査対象大会であることが通達されました。

つきましては、下記の通り公示追加事項としてご通知申し上げます。

1. 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本大会参加者は、参加申し込みした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
3. 本大会参加者は、大会期間中に行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
4. 本大会・本大会外検査問わず、血液検査の対象となった参加者は、採血のため、レース終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
5. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）で確認すること。
6. 本大会参加者は、ドーピング検査の際に本人が特定できる顔写真付きの身分証明書（運転免許証、学生証など）を持参すること。

以上